

## 豊島区身体障害者福祉協会

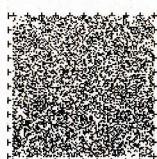
- ① 昭和 25 年発足。会員自身が肢体・視覚・聴覚障害者や内部疾患者等で構成。
- ② 障害者の関係法、生活、職業の相談と指導。指導者の研修及び障害者の歩行訓練。地域福祉活動の協力。スポーツの振興、文化祭など。
- ③ その他の会の目的を達成するための収益事業を行っている。

## 豊島区肢体不自由児者を育てる会

- ① 昭和 28 年「豊島区肢体不自由児者父母の会」として発足。昭和 39 年に名称変更。内部疾患・言語障害・知的障害を伴う肢体不自由児者を正会員として、障害児者との保護者（準会員）で構成。
- ② 障害者の自立を目指した社会参加の促進、日常生活の向上、地域社会の理解を深めることを目的とし、月例役員会、夏季林間施設研修、新年会、会員親睦会、会員の要望を都、区等に行っている。

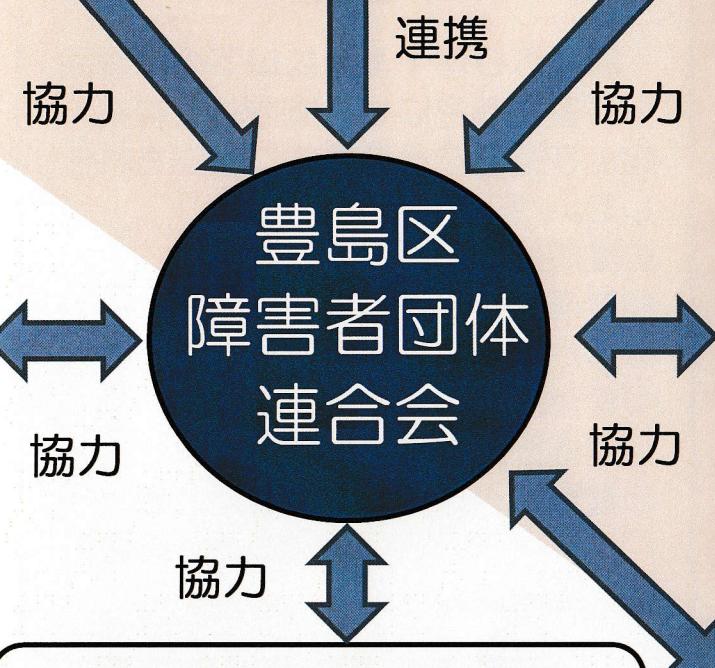


豊島区 PR キャラクター  
「そめふくちゃん」



豊島区

・  
豊島区民社会福祉協議会



## 豊島区手をつなぐ親の会

- ① 昭和 28 年発足。区内在住の知的障害を持つ子の保護者（後見人）及び、会の目的と事業に賛同する方を会員とする。
- ② 社会参加学習（見学）
- ③ 福祉講座、社会自立訓練、研修会、会員交流会を実施。
- ④ 地域活動支援センター麦の家運営のバックアップ（受注作業、日白・駒込施設清掃等）他。
- ⑤ 区・社会福祉協議会の施策充実のため、都、区等に要請を行っている。

## 豊島区聴覚障害者協会

- ① 昭和 49 年発足。会員相互により、手話通訳者の養成及び手話普及の啓発に努めている。
- ② 一泊研修旅行、社会見学、手話スピーチコンテスト、敬老のつどい、クリスマス交流、障害者問題等の生涯学習会や講演会等を実施。
- ③ 毎月 1 回豊聴協ニュースを発行。全国、関東、都との連携を密にして地域社会に貢献している。

## 豊島区心身障害児父母連合会

(つくしの会)

- ① 昭和 37 年発足。学校単位であった障害児の父母会を連合会とした。
- ② 児童が卒業後も会員として活動し、新年会、総会、施設見学、研修会、バスハイク等各種勉強会や行事を開催。
- ③ 区・社会福祉協議会の行事にも参加。

## 豊島家族会

- ① 昭和 46 年発足。精神障害者とその家族が、お互い助け合い学びつつ、精神障害者の福祉と医療の向上を目的とした活動を行っている。
- ② 社会復帰の援助、年金の増額、福祉手当の実現等による、親亡き後の援助の実現を目的とする。
- ③ 医療相談、研修旅行、懇談会など毎月第一金曜日に例会を行っている。